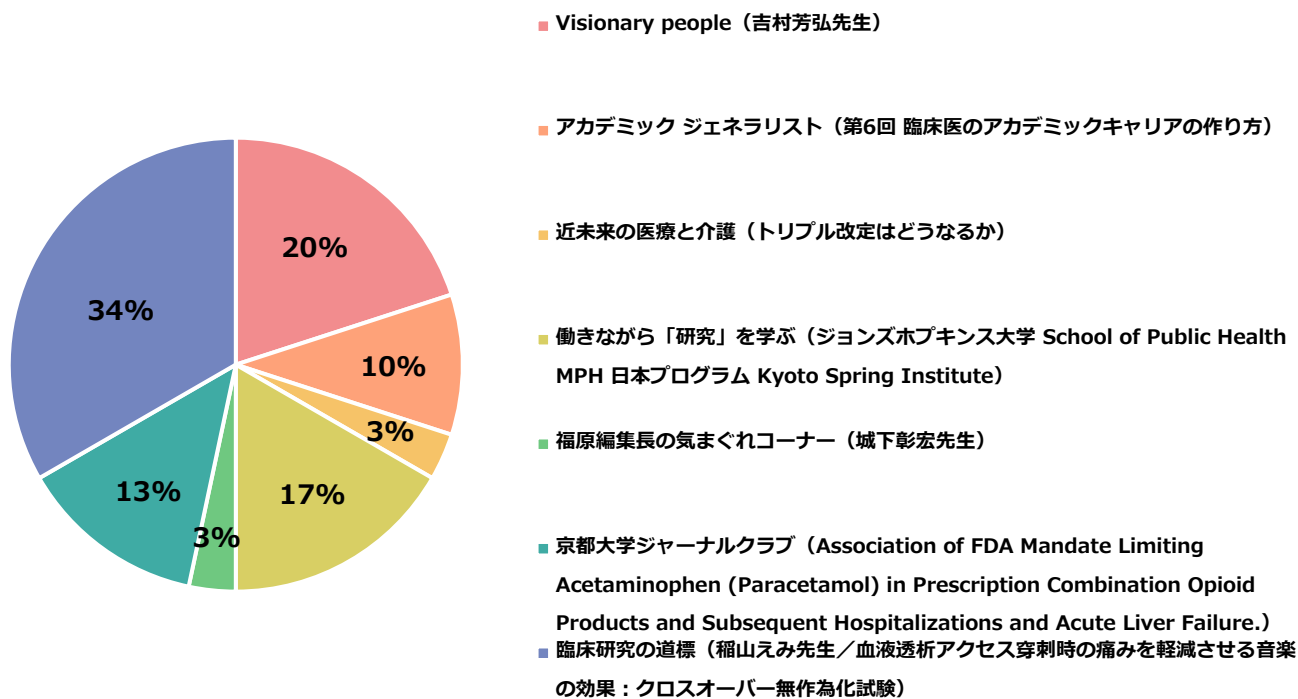


2023年6月号の読者アンケートに多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。アンケートの結果をご紹介します。

Primaria ONLINE 編集部

■2023年6月号で最も良かったと思う記事は？（ひとつを選択）



■2023年6月号で最も良かったと思う記事（前の設問で選択）の理由は？（自由記載／抜粋）

Visionary people (吉村芳弘先生)	個々の人の背景の深掘りが分かるから。
	先駆者や教育者との出会いとディスカッションが、モチベーションの醸成には大切なのだと再認識させていただいた。
	医療者がチームとして、協力して研究を進めることの素晴らしさがよくわかりました。研究の成果はもちろんですが、そういう取り組みをされている病院のスタッフの方々が生き生きと働くことで、患者さんの方々にもとても良い影響を与えておられると思います。研究と臨床どちらかだけでなく、両方を同時にということは決して簡単なことではないと思いますが、頑張っておられる先生方がたくさんいらっしゃるということは、本当にすごいと思います。
	病院現場で頑張る医師で、大学とは距離のある医師であっても独学で臨床研究分野でも活躍できるというロールモデルの紹介になっているため。少しでも多くの現場の医師の心理的ハードルを下げるができるだろう。
	真面目に頑張る優秀な人がいることがうれしくなる。
アカデミック ジェネラリスト (第6回 臨床医のアカデミックキャリアの作り方)	興味深い。
	参加者インタビューの生の声が、現実的であって普段聞こえない臨床医の思いを改めて知ることが出来たことと、白河のアカデミーの評価を知ることが出来た。
	自身の目指す医師像であったため。
近未来の医療と介護 (トリプル改定はどうなるか)	身近な問題であり、興味を持って読むことができました。
働きながら「研究」を学ぶ (ジョンスホプキンス大学 School of Public Health MPH 日本プログラム Kyoto Spring Institute)	楽しく読めました。
	とても励みになるからです。
	自分と関連のある内容だったから。
	臨床研究の指導に役立つ。
福原編集長の気まぐれコーナー (城下彰宏先生)	刺激になったから。
	知りたいの先生の記事だったから。
京都大学ジャーナルクラブ (Association of FDA Mandate Limiting Acetaminophen (Paracetamol) in Prescription Combination Opioid Products and Subsequent Hospitalizations and Acute Liver Failure.)	大変勉強になったからです。
	論文を読んでみようという気になったから。
	解説が非常にわかりやすかったです。自分の臨床研究に取り入れてみようと思いました。
	面白かった！

臨床研究の道標（稲山えみ先生／血液透析アクセス穿刺時の痛みを軽減させる音楽の効果：クロスオーバー無作為化試験）	自分の興味と一致していたから。
	自身も腎臓内科医であり臨床研究をやりたいと思っていたので参考になりました。
	データを集めた後に統計学者に相談することは・・・という一文がとても印象に残りました。
	研究の実際がよく分かって、自分もチャレンジしてみたいという気持ちになったから。
	臨床と研究を志す自分にとって、具体的な事例が大変参考になったから。
	副作用のない音楽を用いての研究。子守り歌を聞かせる人間だけの習慣の研究。
	なかなか RCT を行われた先生のお話を伺う機会がないので、苦勞も含めて道のりを共有いただけたことは大変嬉しく存じます。
	今後の研究を考える上で参考になったからです。
	CQ の発想が秀逸。実行可能性が高い。
自ら考えた臨床研究を論文化したことが具体的に示されていたこと。	

■今後、取り上げてほしいトピックス（自由記載／抜粋）

内科だけでなく外科も取り上げて欲しい。
遠隔医療
どのようなジャーナルにはどのような臨床研究の論文が通りやすいか（n の数や今話題の研究テーマなど、出来れば腎臓内科や透析関連で知りたいです）。
小児科に関係する事も取り上げてくださると大変ありがたいです。
どのように仲間をみつけて進めていったのか？ 仲間との研究をどううまくまわしていったのか？ を知りたいです。
臨床研究に取り組んでいる医師以外の職種の方
精神保健
疫学手法や因果推論の連載とかあれば嬉しいです。
コロナ渦で抑圧された国内外の科学者の本音を採りあげていただきたい。
地域の医療機関で働いている医師でも行える臨床研究について、何回かに分けて連載をしてほしい。

■Primaria ONLINE へのご要望など何でもご意見をお寄せください（自由記載／抜粋）

医師以外の多職種の研究も応援して頂けるような企画があると嬉しい。
読めばわかる、構成・内容の充実度を広く医療者に知ってもらいたいです。
臨床をしながら臨床研究を頑張ろうと思っている医療者を励ますような雑誌になってほしいです。

## Primaria ONLINE 読者アンケートにご協力ください

Primaria ONLINE は、みなさまにとりまして、もっと魅力的で価値の高い情報や交流の場を提供できるように、みなさまのご意見やご要望を積極的に取り入れ、今後の改善に役立てていきたいと存じます。

みなさまのご意見を、ぜひお聞かせください。アンケートは、数分でご回答いただける簡単なものです。

\*ご回答者の中から抽選で、編集長 福原俊一 著「あなたも世界の臨床研究者に 京都大学医学研究科 MCR プログラム開講 10 周年記念誌」を贈呈申し上げます。

Primaria ONLINE 編集部

アンケートに回答する ▶